

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ:次回配信日は2026年5月14日(木)となります

発行:一般社団法人Jミルク生産流通グループ

## <<牛乳販売個数は2週ぶりに前年超え、発酵乳合計も2週ぶりに前年水準を上回る>>

### 【牛乳類の販売動向】

- 4/20週の牛乳類4品目トータルの販売個数は、前年同週比が99.7%と28連続で前年水準を下回ったものの、前週から減少幅は縮小した。内訳を見ると、牛乳は同101.7%と2週ぶりに前年水準を上回った。成分調整牛乳(83.8%)は68週連続で前年水準を下回り、15週連続で1割以上の大幅な落ち込みが続いている。加工乳(90.9%)は60週連続で前年水準を下回ったものの2週連続で減少幅は縮小、乳飲料(96.8%)は28週連続で前年水準を下回り減少幅は2週ぶりに縮小した。
- 牛乳類4品目の合計販売個数を地域別に見ると、東北が7週連続、北陸が2週ぶり、東海が5週ぶり、近畿が2週ぶりに前年水準を上回った。なお、4品目のうち牛乳は、東北が7週連続、関東が2週ぶり、京浜が2週ぶり、信越が6週ぶり、北陸が5週連続、東海が2週ぶり、近畿が13週連続、九州が2週ぶりに前年水準を上回った。
- 4月下旬は、偏西風や高気圧の影響により、最高気温が25℃以上となる夏日が広い地域で観測された。気温の上昇は、牛乳類の消費を後押しする要因ともなるが、4月29～30日には全国的に天気が崩れ気温が急降下する「寒の戻り」も見られた。5月1日現在は再び気温が持ちなおしているものの、今後の消費への影響は引き続き注視する必要がある。

### 【発酵乳の販売動向】

- 発酵乳の販売個数は、ドリンクタイプが3週連続で前年水準を下回ったものの、個食タイプが6週ぶり、大容量タイプが19週連続で前年水準を上回ったため、3品目の合計販売個数・合計販売容量はいずれも2週ぶりに前年水準を上回った。なお、実販売個数の前週との比較では、個食タイプが前週より増加した一方、ドリンクタイプと大容量タイプは減少した。

### 【家庭用バターの販売動向】

- 家庭用バターは、販売単価が前週から若干上昇した一方、販売個数については2週ぶりに前年水準を上回った。

<<参考>>業界一体的な需要拡大活動 JミルクHPリンク先↓↓  
「牛乳でスマイルプロジェクト」ポータルサイト <https://smile.j-milk.jp/>

## 【牛乳類の販売速報】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(4/20週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:101.7%、成分調整牛乳:83.8%、加工乳:90.9%、乳飲料:96.8%。

牛乳類トータルでは同99.7%

参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳類トータルの販売個数は87.3%。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

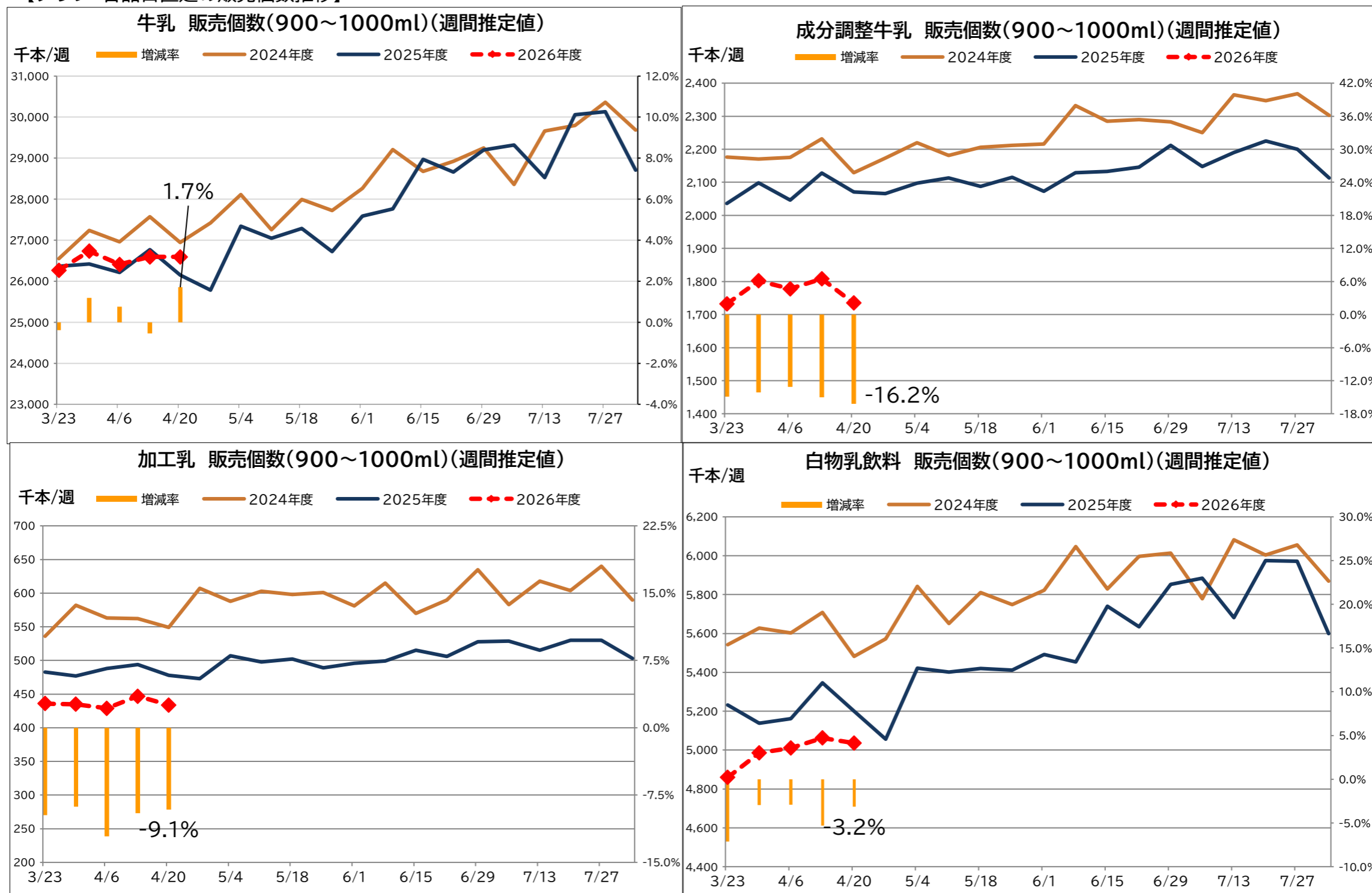
※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	3.2-	3.9-	3.16-	3.23-	3.30-	4.6-	4.13-	4.20-	26.4.20- 22.10.24 価格差	26.4.20- 23.3.20 価格差	26.4.20- 23.7.24 価格差	26.4.20- 25.7.21 価格差
トータル	販売個数	32,279	32,780	32,843	33,294	33,957	33,633	33,913	33,801	41.8	26.9	24.5	8.5
	販売個数前年比	98.6	99.1	98.2	97.6	99.5	99.2	97.6	99.7				
	販売単価	225.3	225.4	225.3	225.2	225.1	225.4	225.4	225.0				
牛乳	販売個数	25,439	25,790	25,881	26,267	26,734	26,415	26,595	26,595	43.1	26.8	25.6	8.1
	販売個数前年比	100.8	101.2	100.2	99.6	101.2	100.8	99.4	101.7				
	販売単価	233.7	234.0	233.9	233.7	233.7	234.0	234.0	233.4				
成分調整牛乳	販売個数	1,696	1,754	1,730	1,732	1,802	1,778	1,808	1,735	45.1	30.3	25.4	12.2
	販売個数前年比	84.3	86.3	85.8	85.1	85.9	86.9	85.0	83.8				
	販売単価	218.3	216.8	216.7	217.7	216.4	218.4	216.9	218.4				
加工乳	販売個数	427	437	433	436	435	429	447	434	42.7	33.3	23.4	11.1
	販売個数前年比	91.4	93.2	89.3	90.4	91.1	88.0	90.5	90.9				
	販売単価	231.9	231.8	234.4	234.2	237.1	236.8	235.8	236.9				
乳飲料	販売個数	4,718	4,799	4,799	4,859	4,986	5,011	5,062	5,036	31.7	21.8	16.9	7.2
	販売個数前年比	93.9	94.1	93.6	92.9	97.0	97.1	94.7	96.8				
	販売単価	181.6	181.5	181.1	180.9	181.4	182.0	182.2	182.2				

【グラフ 各品目直近の販売個数推移】



## 【発酵乳の販売速報】

### (1)直近の動向(表②参照)

直近(4/20週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同100%以上、大容量タイプ(350~500ml):同105%以上(3品目合計販売個数は前年同期比100%以上、合計販売容量は同100%以上)。

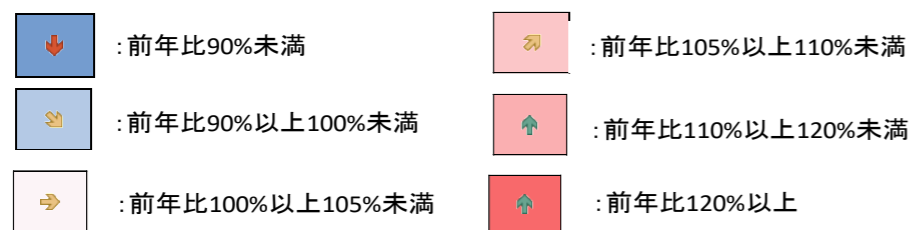
(2)前週(4/13週)との実販売個数での比較では、ドリンクタイプと大容量タイプが減少した一方、個食タイプが増加した。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

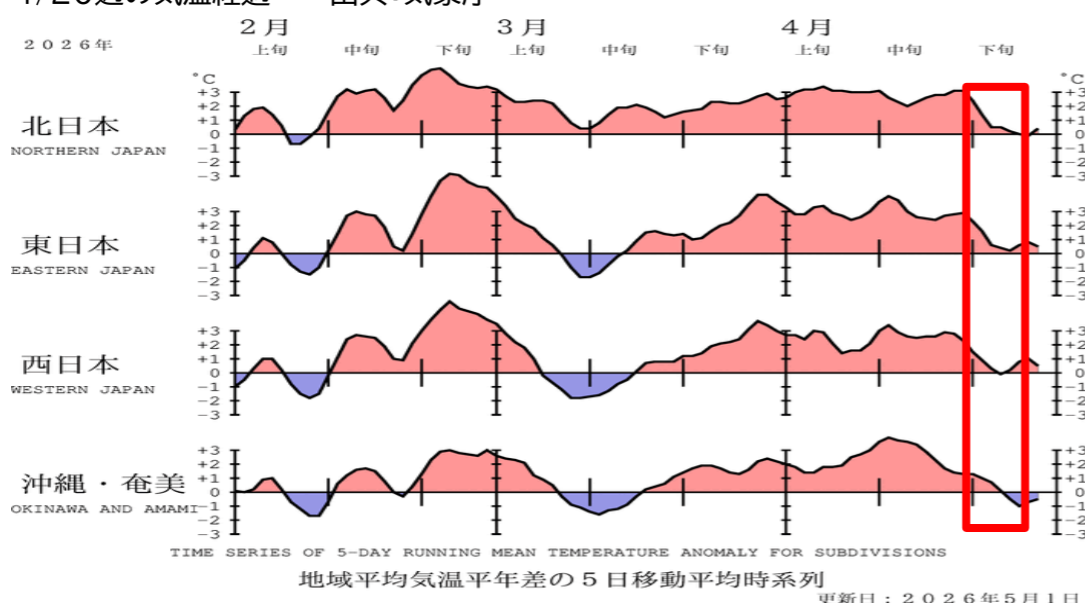
【表②発酵乳の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	3.2-	3.9-	3.16-	3.23-	3.30-	4.6-	4.13-	4.20-
ドリンクタイプ	→	→	→	↘	→	↘	↘	↘
個食タイプ	↘	→	↘	↘	↘	↘	↘	→
大容量タイプ	→	→	→	→	→	↗	→	↗

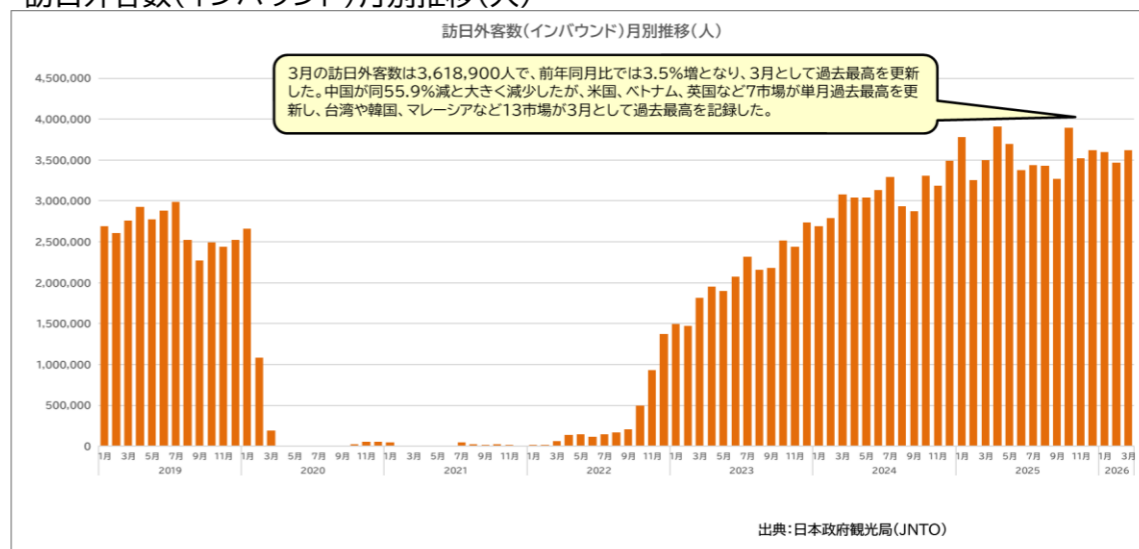


※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

### 4/20週の気温経過 出典:気象庁



### 訪日外客数(インバウンド)月別推移(人)



※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」